

pigeon

ピジョン
哺乳びん
消毒液
ミルクポン

赤ちゃんのために
しっかり消毒を

安心 そそぎやすいボトル

手軽 1日1回っくるだけ

便利 すすぎ不要

第2類医薬品

まぜるな危険

酸性の洗浄・漂白剤、シアヌル酸系の製品と混合すると塩素ガスが発生して危険です。おやめください。

ピジョン 哺乳びん消毒液 ミルクボン

第2類医薬品

△使用上の注意〈必ず使用前にお読みください〉

相談すること

1. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師、又は登録販売者に相談する。
2. 本品は内服しない。また、飲み込んだときは、すぐに水、ミルク等を飲み、医師に相談する。
3. 目に入らないよう注意する。目に入ったときは、こすらずにすぐに水又はぬるま湯で十分に洗い流す。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受ける。

関係部位	皮膚
症状	手の荒れ、発しん、発赤、かゆみ

効能・効果	用法・用量	濃度(W/V%)
哺乳びん・乳首の殺菌消毒	哺乳びん・乳首を洗った後、本品の80倍液に1時間以上浸す。	0.0125
医療器具の消毒、器具・物品などの消毒	本品の20～50倍液に数分浸すか、清拭する。	0.02～0.05
室内・便所・浴室の消毒	本品の20～50倍液で清拭する。	0.02～0.05
排泄物の消毒	本品の1～10倍液を用いる。	0.1～1

用法及び用量に関する注意

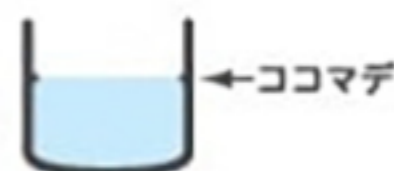
- 定められた用法・用量を厳守する。(排泄物の消毒時以外は、原液での使用を避ける。また、熱湯での希釈は避ける。)
- 換気のよい場所を使用する。
- 哺乳びん等に付着した汚れは、消毒前に十分に洗い落とす。
- 哺乳びん等は浮かないように溶液に沈める。
- 金属製・木製の容器又は器具・物品(スプーン等)は、変質することがあるので使用しない。
- 調製後、溶液が変色した場合、その水での調製を避ける。

保管及び取り扱い上の注意

- 直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい所に密栓して保管する。
- 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に詰めかえない。
- 衣類、金属製の指輪等に付くと脱色、変色することがあるので注意する。
- 本品は殺菌消毒する対象物によっては印刷面、材質などを変色(変質)させることがあるので注意する。

使用量の目安 哺乳びん・乳首の消毒の場合

80倍に水道水で希釈し用いる。
水道水1Lに対して本品キャップの内側の線1杯分。(12.5mL)



哺乳びん・乳首の消毒方法

<p>1 溶液をつくる</p> <p>水1L当たりにキャップ1杯</p> <p>※24時間を目安に作り直し</p>	<p>2 哺乳びん用洗剤で洗う</p> <p>使用後すぐに</p>
<p>3 1時間以上ひたす</p> <p>完全にひたす</p>	<p>4 使用直前に取り出す</p> <p>溶液をよく振り切る</p> <p>すすがなくてOK</p> <p>※気になる場合はすすいでもOK</p>

※乳首のゴムが白くなることがありますが、ご使用には差し支えございません。
ガラス製・プラスチック製の哺乳びん、シリコンゴム・イソプレンゴム製の乳首にお使いいただけます。

販売名	ミルクボン
成分及び分量	次亜塩素酸ナトリウム1W/V% 及び添加物としてpH調整剤を含有
製造販売元	丸石製薬株式会社 大阪市鶴見区今津中2-4-2
発売元	ピジョン株式会社 〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4-4 お客様相談室 TEL 0120-741-887 受付時間 9時～17時(土・日・祝日を除く) https://pigeon.info/

●「ミルクボン」はピジョン株の登録商標(日本国内)です。 商品コード 1022190 MADE IN JAPAN



◀消毒用品について詳しくはこちら
<https://products.pigeon.co.jp/category/index-25.html>